



わかやま 物価とくらし

2005.2 No. 243

発行

和歌山県環境生活部共生推進局
県民生活課
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
TEL(073)432-4111

◇「わかやま物価とくらし」はインターネットでも御覧いただけます◇
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031300/049/049.html>

募集中

平成17年度 わかやまぐらしのモニター

県では、地域において県民の消費生活に関する相談やアドバイス、啓発等を通じて、県の消費者・物価行政に御協力いただく『わかやまぐらしのモニター』を募集しています。

☆応募資格

県内に居住する満20歳以上の方で、消費者問題に関心を持ち、消費者・物価行政の推進に熱意を持って協力いただける方。
ただし、公務員は除きます。

☆業務内容

- ・県から送付される資料等を活用し、地域での消費者啓発に協力する。
- ・地域住民の消費生活に関する相談等を受け付け、適切なアドバイスを行う。
- ・消費生活に関する地域情報、意見、要望等を県へ提供する。
- ・景品表示法等違反の疑いがある広告などについて連絡する。
- ・毎月活動状況を報告する。
- ・アンケート調査等に協力する。
- ・生活関連物資の価格・需給について調査する。
(※緊急時などに限る)
- ・県主催のモニター研修会(年1~2回程度)に必ず出席する。

☆任 期

平成17年4月1日から平成18年3月31日までの1年間

☆募集人員

30名

☆応募方法

ハガキに住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業、電話番号、応募理由を記入し、
〒640-8585
和歌山県庁県民生活課「わかやまぐらしのモニター」係
あてに郵送して下さい。

平成17年3月4日(金) 必着です。

☆選考・通知

応募者多数等の場合には、地域、年齢、職業等が偏らないよう考慮の上、選考します。採用の可否については、4月中旬までに本人あて通知します。

☆謝 礼 等

謝礼として、予算の範囲内(年額6,000円程度の予定・研修会出席時の旅費を含む)で活動実績に応じて支給します。

☆問い合わせ先

和歌山県庁県民生活課消費生活班
電 話 073-441-2345
FAX 073-433-1771
e-mail e0313001@pref.wakayama.lg.jp

フィッシング詐欺に **注意!!**

フィッシングとは、金融機関やオンラインショップなどからのEメールを装い、住所、氏名、銀行口座番号、クレジットカード番号、有効期限、ID、パスワードなどの個人情報 を返信もしくは入力させてそれらの情報を入手し、金銭を詐取する行為です。

＜被害に遭わないために＞

- ・金融機関などは個人情報についてEメールを使ってたずねることはない、ということを理解しておく
- ・個人的・金銭的な情報をEメールで送信しない
- ・疑わしいEメールの添付ファイルを不用意に開かない
- ・個人情報を聞き出すようなEメールが届いても応答しない

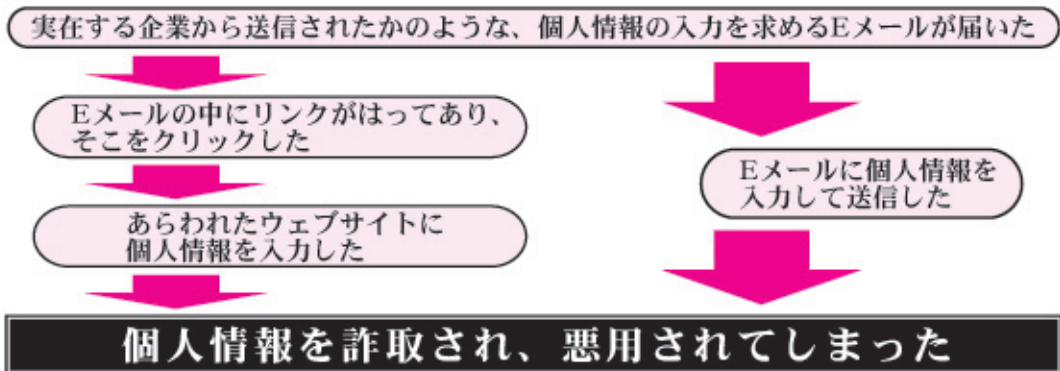
＜フィッシングの具体的な方法＞

①ウェブサイト誘導型

Eメールの受信者に対して偽のウェブサイトへアクセスするように仕向け、そのウェブサイトを使って個人情報を詐取する方法

②Eメール返信型

偽のウェブサイトには誘導せず個人情報を入力したEメールを返送させて個人情報を詐取する方法



“食卓から牧場まで”

顔の見える仕組み『牛肉のトレーサビリティ』

「牛の個体識別のための情報の管理及び伝達に関する法律（通称：牛肉トレーサビリティ法）」が、平成16年12月1日から完全施行され、国内で飼養された牛については、販売されている精肉などから牛の出生までの遡及と、牛の出生から消費者に提供されるまでの間の追跡、すなわちトレーサビリティが可能となりました。

- ①精肉など（ひき肉や小間切れなどは除く）には、牛の個体識別番号（又はロット番号）の表示が義務化されました。

小売店での表示例



安心だと、
もっとオイシイ
よね!



問い合わせ先

- ②独立行政法人家畜改良センターのホームページ (<http://www.nlbc.go.jp/>、携帯電話からは<http://www.id.nlbc.go.jp/mobile/>) にアクセスし、個体識別番号を入力することで、その牛の品種や、いつどこで生まれ、育てられ、とさつされたかなどの情報を見ることができます。

近畿農政局和歌山農政事務所安全管理課
牛トレーサビリティ係
〒640-8404 和歌山市湊557-19
TEL 073-422-4101(代表) FAX 073-422-3585

近畿農政局和歌山農政事務所地域課
牛トレーサビリティ係
〒649-1342 御坊市藤田町吉田273-3
TEL 0738-22-3525(代表) FAX 0738-23-4945



野菜ジュースのテスト

和歌山県消費生活センター テスト室

近年の食生活における栄養バランスの偏り、生活習慣病の増加等に対し、食生活の改善が推進されています。

また、野菜の摂取量は特に若年層で減少傾向にあるが、野菜ジュースの種類が増えてきており、健康に良く栄養があるので野菜代わりに飲むという人も多いことから、野菜ジュースの栄養成分及び食味テストを行いました。

テスト結果

商品名 販売者	緑の野菜	きになる野菜100	きになる野菜100	15種の野菜 充実野菜	野菜生活100	はたらく野菜100	健康道場	キャロットと 6種の野菜	まるやか キャロット	野菜ジュース	トマトジュース	
	モロヘイヤ& 果実ミックス	緑野菜ミックス	赤野菜ミックス	緑黄色野菜ミックス	カゴメ	緑葉とオリゴ	おいしい清汁	カゴメ	カゴメ	キッコマン	カゴメ	
糖度 (g/100g)	8.5	8.7	8.8	8.7	8.6	11.1	7.8	7.4	7.8	5.0	5.4	
ショ糖 (g/100g)	0.69	1.39	1.84	1.37	1.88	1.72	0.67	2.20	3.42	0.19	0	
果糖 (g/100g)	4.49	4.03	3.53	3.59	2.56	2.75	3.57	1.03	0.90	1.43	1.37	
ブドウ糖 (g/100g)	2.17	1.89	1.50	1.56	1.63	1.75	1.55	0.80	0.88	1.19	1.22	
糖類合計 (g/100g)	7.4	7.3	6.9	6.5	6.1	6.2	5.8	4.0	5.2	2.8	2.6	
ショ糖	1本当たり(g)	1.3	2.8	3.7	2.6	3.6	3.5	1.1	4.4	5.5	3.6	0
	表示値(g)	1.6	-	-	3.8	4.8	-	1.6	8.0	5.6	-	0
ビタミンC	(μ g/ml)	55.9	300.2	287.7	200.2	3.2	694.8	401.0	127.3	0	20.2	74.9
	1本当たり(mg)	10.6	60.0	57.5	38.0	0.61	139.0	64.2	25.5	0	3.8	14.2
	表示値(mg)	-	-	-	32	-	100	-	-	-	-	-
β-カロテン	(μ g/100g)	0	0	2,294	2,525	2,876	1,366	181	5,824	5,803	869	446
	1本当たり(mg)	0	0	4.6	4.8	5.5	2.7	0.3	11.6	9.3	1.7	0.8
	表示値(mg)	-	-	-	4.3	4.6	-	-	9.2	10.4	-	-

消費者への アドバイス



野菜ジュースにも糖類としてショ糖以外に果糖やブドウ糖などが含まれているので、糖分が気になる場合は、栄養成分表示のエネルギー、ショ糖の含有量、果汁の混合割合等を購入選択の目安にするとよいでしょう。

ビタミンC及びβ-カロテンについては、銘柄によってほとんど含まれていないものやある程度摂取できる量が含まれているものもありました。しかし銘柄によって使用されている野菜の種類が異なるため、含まれる栄養成分も異なり、ほとんど摂れない栄養成分もあるので、やはり緑黄色野菜の代わりではなく補助的なものとして利用するとよいでしょう。

金融経済講演会のご案内



テーマ

身近な生活笑百科 ～消費者よ ご注意!～

講師

弁護士 **三瀬 顕** 氏

日時

平成17年 **3月19日** (土)
午後1時00分～2時40分

場所

ホテルアバローム紀の国 2階 鳳凰の間
和歌山市湊通丁北2-1-2
☎ 073-436-1200

かしい消費者になるために……

知っているようで、意外と知らない法律問題
悪質商法から身を守る方法…
テレビで、お馴染みの三瀬顕先生が、わかりやすくお話しして下さいます。
一緒に勉強してみませんか。

応募要領

電話、または、ファックス、ハガキでお申し込みください。
ファックス、ハガキの場合は、
①氏名 ②郵便番号 ③住所 ④電話番号
⑤「三瀬顕氏講演会」と、明記の上、お申し込みください。
宛先 〒640-8585

(住所は不要です)
和歌山県県民生活課内
和歌山県金融広報委員会

応募締切

先着200名様で締め切らせて
いただきます。
入場券を郵送します。

入場は無料です



◆ 主催／和歌山県・和歌山県金融広報委員会 ◆

消費生活、物価、県民相談・交通事故相談に関するダイヤル

消費生活に関する御相談・・・
消費生活センター
073-433-1551
消費生活センター紀南支所
0739-24-0999

物価問題に関する御質問・・・県民生活課 (物価ダイヤル)
073-433-4444
県民相談・・・県民相談室
073-441-2356
交通事故相談・・・交通事故相談所
073-441-2359
交通事故相談所紀南駐在
0735-22-8551

いずれも相談受付時間は、平日：午前9時～午後5時
土曜・日曜・祝日・年末年始は休みです。
交通事故相談所紀南駐在については、水曜日も休みです。